

れんごう中越地協

第833号 2014.9.11
連合中越地域協議会
長岡市東蔵王2-2-68
TEL 0258-24-0515
FAX 0258-24-8930
発行人 矢島 良彦
定価 1部10円
購読料は会費に含まれる



連合中越第3回支部代表者会議開催

次年度に向けた対応を協議確認

平和関連事業等の報告、決算期処理を意思統一

連合中越第3回支部代表者会議が、8月23日(日)午前9時半から長岡市勤労会館で開催された。会議では、6月以降の各支部活動が報告されたほか、中越地協総会に向けた決算処理等について協議確認した。

第3回支部代表者会議には、5支部長と地協4役のほか、組織担当幹事や支部事務局長等16名がそろった。



も認識して取り組んでいきたい旨の挨拶を述べた。

会議では、中越地協総会までの、地協委員会や幹事会日程、各支部総会の年内開催を確認した。また、支部の年度末決算処理と会計報告の確認や次年度支部交付金ガイドラインを意思統一した。その他、よりよいホットライン被災者支援専用ダイヤル開設に伴う各自治体への対応やワークセミナー日程等が確認された。

各支部からの報告では、7月下旬からの平和関連事業の報告があった。主なものは次のとおりだ。
見附支部は、「平和の夕べ」を8月6日に長岡空襲をテーマにDVD鑑賞と音楽を催し、50名程の参加者だった。
小千谷支部は7月12日に夏服の少女と

原爆ポスター展に110名の参加があった。北魚沼支部では、「はだしのゲン」を12

秋の収穫 稲刈りの取り組みを決定する

2014

アジア・アフリカ救援米運動第2回実行委員会が8月29日(金)午後6時半から

開催され、各団体から実行委員21名が出席した。

最初に、火山副実行委員長(連



合中越副議長)が「お米をアジア・アフリカの必要としている人たちに刈り取って届けよう。多くの参加を願

いしたい」等の挨拶を述べ会議を進行した。稲刈り日の日程や刈り方法とイベントを協議し次のように決定した。

まず、稲刈りは、植えてからの日数と生育状況により、9月28日(日)午前中とした。

次に、刈り方法は例年通り四隅を手刈り

名で鑑賞した。南魚沼支部は講演会を行ない、70名弱の参加があった。10日町支部では7月25日～8月10日の間で原爆ぬりえ展を開催した。また、原水爆禁止10日町市民大会に参加した。

また、田植え時には、参加者が持ち帰った「バケツ稲姿コンテスト」を行う。これは、稲の姿だ立派に見え、お米が多く取れそうなのを参加者の投票で決

して、残り部分を機械刈りし、手刈りと機械刈りの作業効率を体験する。イベントとしては、田植えの時と同様に「トシ汁」を実行委員会が用意し、おにぎりやお椀と箸は持参いただくことにした。また、田植え時に各参加者が持ち帰った「バケツ稲姿コンテスト」を行う。これは、稲の姿だ立派に見え、お米が多く取れそうなのを参加者の投票で決

めるもので、過去の実績ではなかなか立派な稲が育ったことがないことで定評がある。春に挑戦した方は是非持ち寄ってほしい。

以上が、今年のアジア・アフリカ救援米運動稲刈り編の内容だ。9月28日はみんな天神町の田んぼに9時半に集合しよう。

「障害者をかわいそうと思うことが許せなくなつた」この文章は夏の甲子園で優勝した大坂桐蔭高校の中村主将が中学3年生の時に書いた作文の一節で、内閣総理大臣賞を受賞しています。厳しい戦いを制したチームの主将がこんな素晴らしい心を持った子であったことがうれしかった。きっと素晴らしい指導者、先生そして仲間の愛情に囲まれて成長してきたのだと思います。▼その一方で高校野球をはじめスポーツの世界でのいじめや体罰の話は後を絶ちません。こうした中でこの問題に積極的に発言し取り組んでいるのが桑田真澄さんです。彼は小中学校で指導者による体罰と仲間によるいじめに遭ってきました。そうした経験

人権政策確立キヤラバン行動 各自自治体へ人権 向和行政の推進等を要請

2014年度人権政策の推進に関して各行政へ要請を行ったものが、8月25日(月)と26日(火)にかけて、連合中越地協エリアで行われた。この行動は、新潟県人権・同和センターが中心となり、差別や人権侵害事件が起きることは無いよう、人権・同和行政及び同和教育として要請してきた。25日(月)は、山口十町支部長が同行して、午前9時に十日町市へ要請した。その後津南町、湯沢町、南魚沼市にキヤラバン隊として要請してきた。

また、翌26日(火)には、火山中越地協副議長がキヤラバン隊として同行し、9時に長岡市へ要請した以降、見附市、小千谷市、魚沼市に同様な要請を行ってきた。

柿川に親しむ会 第2回実行委員会 日時 9月18日(木)18:30～ 場所 市民センター 議題 第18回柿川清掃と歴史探訪の集いについて



副議長 横澤勝之

を踏まえて体罰の根絶に向けて積極的に取り組んでいます。そして彼は様々な挫折を克服してきています。が、この彼に大きな影響を与えているのが高校野球の1年先輩で大学時代の試合中の方が首から下が不随となつた清水哲さんの存在です。▼桑田さんが清水さんから受けた影響と中村主将が作文に書いた障害者となつた友達との関係は相通ずるものがあると思いませんか。一人間は自分一人では何もできない。だからこそ、周囲の人たちに感謝をしつづけたい。「愛情をいっぱい受けた人間は、心が温かい人間、周囲に愛情を注ぐことができる人間に育つ」(桑田真澄著「心の野

サラリーマン川柳 (名月だ 妻光頭見物 十五食) (虫の声 イビキの音を 消してくれ) (映画館 ゴジラに襲われ 目が覚めた) (支持率の 低下をリセット 改造だ)

サラリーマン川柳 (役員会 肩書きなければ 老人会) (二戸建 手が出る土地は 熊も出る)

(石の上 三年経てば 次の石) (頑張れよ 無理をするなよ 休むなよ)

なんでも労働相談ダイヤル
0120-154-052
相談無料 携帯電話、スマートフォンからでもOK!
日本労働組合総連合会(連合)

パートタイム労働法が改正されました
改正法と照らし合わせ、待遇の内容に問題点がないか確認しましょう。少しでも「おかしいな？」と感じたら、連合なんでも労働相談ダイヤルへ!

法改正のポイント

- 1. パートタイム労働者の均等・均衡待遇の確保**
 - 業務の内容や責任の程度、および昇進や配置の変更など人材活用の仕組みが同じパートタイム労働者の待遇を、正社員並に改善(一時金・諸手当等含む)
 - ▶ **パートタイム労働者の待遇見直しを求めることができます。**
- 2. パートタイム労働者の納得性を高める措置**
 - 事業主がパートタイム労働者を雇い入れる際、賃金・教育訓練・福利厚生等の説明を義務化
 - 事業主がパートタイム労働者の苦情対応担当者等を決め雇い入れ時に周知することを義務化
 - ▶ **パートタイム労働者が、自身の待遇について知る機会が増えます。労使のコミュニケーション促進、待遇への納得度向上が期待されます。**

改正パートタイム労働法に照らして自分の待遇を裏面で今すぐチェック!

施行日：平成27年4月1日

連合小千谷支部だより

今回は7月12日(土)に連合小千谷支部と小千谷地区労福協で合同で開催致しました「平和イベント」「火災共済セミナー」について報告いたします。

会場となる小千谷市桜町「サンラックおぢや」に総勢110名の参加者があり午前10時30分より開会式を行い、大人の方は講師に総合生協様より「火災共済とクルコについて」1時間位の講和を頂きました。その後は昼食にお弁当とトン汁を食べた後、豪華景品の当たる?好例のビンゴ大会を行い有意義な1日となりました。

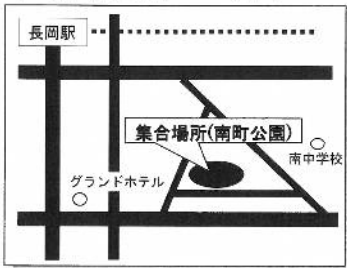
秋にも支部と労福協による合同イベントを予定しておりますので、是非多くの方の参加をお願い致します。



第18回 長岡の中心市街地を流れる「柿川」を見つめて!

柿川周辺清掃と歴史探訪の集い

- ◆日時: 10月4日(土) 9:00~12:00
- ◆集合場所: 南町公園(小雨決行)
- ◆参加費: 無料
- ◆当日参加可、おにぎり・豚汁の昼食付き
- ◆持ち物: お箸、おわん



4コースに分かれて清掃活動。清掃中、郷土史研究会の先生が史跡の説明。平和の森公園に終結後、長谷川健一氏「長岡花火は世界一?!」~歴史と伝統に支えられた長岡大花火~講演 (詳しくは裏面をお読み下さい。)

Message

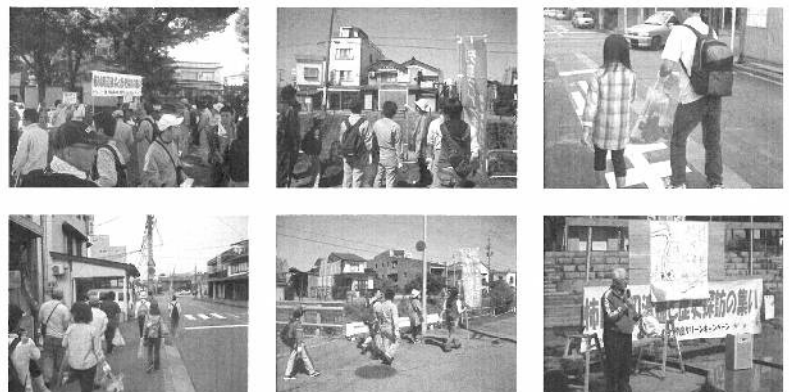
長岡の中心市街地を流れる「柿川」は、萬々として人々の生活・歴史を支え、見続けてきました。私たちが、この「柿川」に様々な思いを寄せ、一人一人が思い思いの夢を馳せようと、個人・団体の浄財のみに頼りに、1997年10月から柿川清掃活動等を行ってきました。年々人の輪が大きくなってきました。柿川を覗き込み、河川の汚れを考える人・水生動植物のことを考える人・釣魚の楽しみや優雅な釣鯉の泳ぐ様子を夢見る人・川の果した産業や生活の歴史を思いおこす人・・・等々。市民一人一人が、「違った夢・思い」を「柿川」と語り合えるではありませんか。多くの皆様方のご参加をお願い申し上げます。



問い合わせ先
柿川周辺清掃と歴史探訪の集い事務局:
特定非営利活動法人地域循環ネットワーク
長岡市東蔵上2-1-10 市民生活工房内
電話番号 0258-34-4450
主催: 柿川に親しむ会

柿川周辺清掃と歴史探訪の集いスケジュール

- 10月4日(土)
 - 8:30 受付開始
 - 9:00 集合・ミーティング
 - 9:30 南町公園より4コースに分かれ「柿川周辺市街地」を清掃活動しながら史跡探訪(各コースで長岡郷土史研究会メンバーが解説)を行います
 - 11:00 平和の森公園へ集結
 - 11:10 長谷川健一氏による講演「長岡花火は世界一?!」
~歴史と伝統に支えられた長岡大花火~
 - 11:50 おにぎりや豚汁を食べて、解散
※箸・おわんを持参してください



*清掃活動と史跡探訪の様子



特別講演「長岡花火は世界一?!」 ~歴史と伝統に支えられた長岡大花火~

長谷川健一氏プロフィール
花火の駅・長岡花火ワールド館(長岡市3-525-7)館長。
花火観賞士(大曲花火俱樂部主催)認定・甲種火薬取扱保安責任者免状取得。長岡郷土史研究会会長。
今年の長岡大花火大会のFMながおかによる実況生中継に解説者として出演。他の花火大会と長岡大花火大会のどこが違うのかなど。長岡人として知っておきたいお話をお楽しみください。

※活動の運営のためにカンパをお願いします。

御氏名又は企業・団体名	〒	円
御案内・受領証送付先住所		
寄付口数(1口¥1,000)	円	
	取扱者名	

* 寄付金の領収書は事業終了後、事務局より郵便はがきにて送付させていただきます。